

高性能型防災スピーカーの更新整備について

◆経緯

大阪北部地震、西日本豪雨、台風第21号などの災害対応を振り返り、市民に対する防災情報の伝達強化を図ります。

◆内容

防災スピーカーを高性能型に更新し、市内22台の再整備を行いました。既存の防災スピーカーと合わせて、計32台で運用を行います。

◆効果

防災情報（避難情報など）の伝達強化

水防カメラの設置について

◆経緯

市独自で河川の状況を把握するため、過去に溢水が発生したオケ原川にネットワークカメラを3台設置していました。加えて、令和2年度には、浸水被害が危惧される場所の降雨状況をリアルタイムで把握します。

◆内容

新たにネットワークカメラを8カ所増設しました。

◆設置場所

①芦原池の南東水路、②アサンプション国際学校の南東鍋田川の水路、③瀬川踏切アンダーパス、④箕面駅アンダーパス、⑤桜井駅アンダーパス、⑥小野原東5丁目交差点アンダーパス、⑦大正橋の西側水路、⑧中止々呂美交差点の東水路

◆効果

リアルタイムで浸水被害、降雨状況の把握